【別紙】

【普通徴収切替理由書の記入における注意事項】

1　普通徴収切替理由に該当し、かつ特別徴収できない方がいる場合は、該当理由の「人数」欄に、人数（金沢市内に居住の給与受給者のみ対象）を記入し、毎年１月末日までに、給与支払報告書と併せて提出してください。

2　該当理由が複数ある方は、該当理由のいずれか一つに人数を記載してください。

3　給与支払報告書の摘要欄に該当する符号（普Ａなど）を記入してください。なお、「普Ａ～普Ｆ」の６項目以外の理由（個人の希望、事務の増加、専任の経理担当者がいない等）による普通徴収への切替は認められません。

4　普Ａの理由に該当するかどうかは、他市区町村の居住者も含めて計算し、事業所全体で判定してください。

※普Ａの人数欄には、金沢市分のみを記載いただくとともに、２人以下であることを確認してください。

5　普Ｆの退職予定者は、給与支払報告書の摘要欄に退職予定日を必ず記入してください。

6　eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力した上で、該当する符号（普Ａなど）を摘要欄に記入してください。なお、普通徴収切替理由書の添付は不要です。

【普通徴収切替理由書（兼仕切紙） 記載例】

普 通 徴 収 切 替 理 由 書 （ 兼 仕 切 紙 ）

市区町村名	金沢市	指定番号	○○○○○○○○○○
事業所名	金 沢 商 事 株 式 会 社		

符号	普 通 徴 収 切 替 理 由	人 数
普A	総従業員数が2人以下 （下記「普B」～「普F」に該当する全ての（他市区町村分を含む）従業員数を差し引いた人数）	人
普B	他の事業所で特別徴収（例：乙欄適用者）	1 人
普C	給与が少なく税額が引けない （例：年間の給与支給額が115.5万円以下）	1 人
普D	給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない）	人
普E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普F	退職者、退職予定者（5月末日まで）及び 休職者（4月1日現在で給与の支払を受けていない休職者に限る）	2 人
合　計		4 人

○ 記入の際　　紙の「普通徴収切替理由書の記入における注意事項」をご覧ください。
○ 　　記入してください。
○ 　　なります。
抜粋》

普A～普Fについては、金沢市への給与支払報告書提出者のみ記入してください。

【金沢市指定総括表　記載例】

市提出用）

種　別	指　定　番　号
A	○○○○○○○○○○

月　日　提出

右詰で記入）　1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3

事　業　種　目	サービス業
受給者総人員	15 人
報告人員 特別徴収対象者	8 人
報告人員 普通徴収対象者（退職者）	2 人
報告人員 普通徴収対象者（退職者を除く）	2 人
報告人員の合計	12 人

商事株式会社

広坂２丁目２番２号

係　・年末調整について

「普通徴収切替理由書（兼仕切紙）の合計人数」と「金沢市指定総括表の普通徴収対象者の人数」が一致していることを確認してください。

【提出時の綴り方】

《提出時の綴り方》

総 括 表

給与支払報告書（特別徴収分）

普通徴収切替理由

給与支払報告書（普通徴収分）

給与支払報告書の特別徴収分と普通徴収分の仕切紙としてご使用ください。普通徴収分がない場合は添付不要で

理由書の合計人数と普通徴収分の枚数を一致させてください。

【給与支払報告書摘要欄　抜粋】

特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額
千　円	千　円

（摘要）

普Ｆ

令和×年×月×日　退職予定

該当する符号（普A～普F）を必ず記入してください。

退職予定者は退職予定日を必ず記入してください。

※　普通徴収切替理由書の提出がない場合や記載内容に不備がある場合は、普通徴収への切替ができないことがありますので、ご注意ください。

≪お問合せ先≫　　金沢市総務局市民税課　　電話 076-220-2161～2163、2166